

『早稲田日本語教育実践研究』第10号 投稿募集中!!

早稲田大学日本語教育研究センター『早稲田日本語教育実践研究』編集委員会では、第10号の記事を次のように募集します。奮ってご応募ください。

1. 募集する記事の種類

- 「論文」……………日本語教育の向上に資する未発表のもの。
「ショート・ノート」……日本語教育に関する新たな実践や教材などに関する構想・展望、教材紹介や書評、教材評、エッセイ、インタビューなど。
「実践紹介」……………本センターの日本語科目の実践を紹介するもの。第10号のテーマは、2021年6月に本センターのホームページに発表する予定。テーマ外の投稿も可。

2. 執筆資格

「投稿規程」に定められた者。

3. 投稿の締切り

- 「論文」(年2回) 2021年4月1日正午, 10月1日正午
「ショート・ノート」「実践紹介」 2021年10月1日正午

4. 査読

「論文」のみ査読を行います。査読結果が「再投稿」の場合は、締切りまでに修正原稿を提出すれば、2回目の査読が受けられます。

5. 発行の時期

2022年3月末

6. 原稿の作成と提出方法

原稿作成は、本センターのホームページの『早稲田日本語教育実践研究』において最新の投稿規程と執筆要領をご確認のうえ、テンプレートを用いて行ってください。

原稿提出は、上記ホームページの「原稿送付」より必要情報を入力のうえ、原稿にチェックリストを添えて行ってください。

提出先：<https://www.waseda.jp/inst/cjl/about/publication/practical/>

問い合わせ先：早稲田大学日本語教育研究センター

『早稲田日本語教育実践研究』編集委員会

cjl-journal@list.waseda.jp